

# 海のシルクロードの出発点

# 福建

沈没船、貿易都市、陶磁器、茶文化

山口県立萩美術館・浦上記念館  
HAGI URAGAMI MUSEUM  
〒758-0074 山口県萩市平安古586-1  
TEL0838-24-2400 FAX0838-24-2401  
URL <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>

2009年8月29日(土)–10月12日(月・祝)  
山口県立萩美術館・浦上記念館

休館日 ●月曜日 (ただし9月21日[月]、10月12日[月]は開館)  
開館時間 ●9:00–17:00 (入館は16:30まで)

観覧料 ●一般:1,000(800)円 70歳以上の方・学生:800(600)円  
( )内は前売りおよび20名以上の団体料金です。なお、18歳以下の方、および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学する生徒は無料です。

主催 ●海のシルクロードの出発点“福建”萩展実行委員会  
(山口県立萩美術館・浦上記念館、福建博物院、毎日新聞社、tysテレビ山口)  
助成 ●財団法人 花王 芸術科学財団 野村国際文化財団  
後援 ●萩市 協力 ●エフエム山口



はくじかんのんそう かちようそう  
白磁観音像 「何朝宗」銘  
福建・徳化窯産 明・16世紀  
高49.0cm 福建博物院所蔵



せいゆうしん  
青袖四耳壺 イラクまたはイラン(産)  
10世紀 福州・五代 劉華墓出土  
高74.5cm 福建博物院所蔵





# 海のシルクロードの出発点 福建

沈没船、貿易都市、陶磁器、茶文化

中国東南の沿岸部に位置する福建省は、古くから海外交易の拠点として栄え、「泉州」「福州」「漳州」「廈門」などの大貿易都市が築られました。

福建の海外交流は、9世紀の晩唐から五代・閩国の頃に盛んとなり、宋・元代(11～14世紀)には中国を代表する貿易拠点となりました。

13世紀末にこの地を旅したとされるマルコポーロは、「東方見聞録」の中で泉州を世界最大の海港と記し、その繁栄ぶりを称えています。また明代晩期(17世紀)には「国姓爺」として呼ばれた鄭成功が福建沿岸を拠点として反清活動や貿易を行い、日本とも深いかかわりを持っています。

この地で生み出されたさまざまな文化や工芸品は、東アジアの海を渡って世界に広がっています。宋代に福建で生産された茶と茶道具は、中国国内で高い評価を得ただけでなく、日本など海外の茶文化にも大きな影響を与えました。また福建産の陶磁器も盛んに海外に輸出され、世界各地の陶磁生産に強い影響を与えています。

本展覧会は、福建省沿岸の海で発見された沈没船から引き上げられた陶磁器、貿易都市で発見された国際色豊かなさまざまな文物、福建で生産された輸出用の陶磁器、茶道具などを通じて、海のシルクロードの拠点・福建の歴史と文化を紹介します。



金銀器  
南宋・咸淳八年(1272)  
福州・茶園山許墓  
福建博物院所蔵

加彩宮女俑  
五代閩国・後唐長興元年(930)  
福州・五代 劉華墓出土  
高101.5cm 一級文物  
福建博物院所蔵

青花牡丹文盤  
江西・景德鎮産  
清・17～18世紀 平遥碗盤1号沈没船  
口径21.6cm 福建博物院所蔵

建窯 福建・建窯産 南宋・12～13世紀  
建窯・水吉窟花坪窯址出土  
口径12.2cm 福建博物院所蔵

## 【関連行事のご案内】

●記念講演会①(兼・平成21年度第3回美術講座)  
「茶の湯と福建省」  
講師：谷 晃 氏(野村美術館学芸部長・茶の湯文化学会会長)  
日時：8月29日(土) 13:30～15:00  
場所：当館講座室。聴講無料。当日受付先着順80名。

●記念講演会②  
「中国における茶文化と陶磁器」  
講師：森 達也 氏(愛知県陶磁資料館主任学芸員)  
日時：9月26日(土) 14:00～15:00  
場所：当館講座室。聴講無料。当日受付先着順80名。

●対談  
「貿易陶磁にみる東アジア」  
講師：森 達也 氏(愛知県陶磁資料館主任学芸員)  
上田秀夫(山口県立萩美術館・浦上記念館館長)  
日時：9月26日(土) 15:00～16:00  
場所：当館講座室。聴講無料。当日受付先着順80名。

●土火つと遊び隊  
「小さいきものを作ろう！」  
日時：9月22日(火・祝)  
①10:30～12:00 ②13:30～15:00  
講師：渡邊陽子(陶芸家)  
場所：当館 1階ロビー。申込先着順各回10名。  
参加費：一人一回：1,000円  
(ただし、完成品の送料は別途かかります)

●中国茶教室  
中国茶の作法体験をとおして4種類の福建茶(ジャスミンティーやウーロン茶など)と中国茶で作ったパンが楽しめます。  
講師：武谷哲宏氏(中国茶芸館 清風茶房)  
日時：9月5日(土)、19日(土)、10月3日(土)  
いずれも14:00～15:30  
場所：当館 1階ロビー。  
要事前申込で先着順各回20名。  
参加費：一人一回：1,000円  
また中国茶教室に参加される方は本展覧会を団体料金で観覧できます。

●呈茶席  
いずれも一服300円  
(社)茶道裏千家淡交会萩支部維新青年部  
日時：9月12日(土) 10:30～15:00  
表千家萩地区青年部  
日時：9月20日(日)、9月21日(月・祝)  
10:30～15:00  
場所：当館 1階ロビー。  
※呈茶席は当日受付可も可能です。  
事前申し込みまたは当日でもチケット売場で呈茶席を申し込みされる方は、展覧会を団体料金で観覧(大人800円、70歳以上の方・学生600円)できます。

●ギャラリーツアー  
毎週日曜日11:00～12:00  
学芸員が作品解説をします。  
※観覧券が必要です。  
主催者の都合により取りやめことがあります。

■交通アクセス  
新幹線 ● [上り]博多→小倉→新山口  
[下り]新大阪→広島→新山口  
山陽本線 ● [上り]下関→新山口  
[下り]若国→柳井港→徳山→新山口  
バス ● 新山口駅から、防長交通「特急はぎ号」65分・  
中国JRバス「特急はぎ号(湯田温泉・山口駅経由)」83分、  
ともに萩バスセンター下車、徒歩15分  
山陰線 ● [上り]下関→長門市→東萩 [下り]松江→益田→東萩  
東萩駅から、タクシー7分/萩循環まあるバス30分/  
徒歩30分  
航空機 ● ①羽田→山口宇部(8往復)  
山口宇部空港から、萩近鉄タクシー「乗合タクシー」90分  
(利用前日まで要予約。電話 0838-22-0924)  
②羽田/大阪→萩・石見(直行便各1往復)  
萩・石見空港から、直行バス75分  
(萩バスセンター下車、徒歩15分)  
自動車 ● 中国自動車道 小郡I.C./美祿I.C.各50分



【その他イベント】  
萩まちなかアート  
●萩まちなかアート「アートドキュメント・萩百景2009」  
期間：9月19日(土)～11月3日(火・祝)  
●陶と花のコラボレーション2009 期間：10月14日(水)～21日(水)  
各イベントの事前申込み、お問い合わせは、山口県立萩美術館・浦上記念館まで、電話(0838-24-2400)でお問い合わせ下さい。  
【同時開催】  
○浮世絵展示：相撲絵 8月29日(土)～10月12日(月・祝)